## 2025年度 実務経験を有する教員による講義等一覧

## 薬学科

開議学科   日半年   接業科目   単位 実務経験を有する見名   職位 実務経験   実務経験   実務経験   実務経験   実務経験   実務経験   実務経験の活用等   無機化学   1.5   杉山 重夫 教授   企業(研究)   薬学の基礎として重要な部分の講義に活用   上口 潤 准教授   介護施設での利用者とのかかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。   薬学科・生命創薬科学科   生理学   1.5   満生 修治 教授   薬房(薬剤師)   薬剤師の実務経験を講義に組み込み、病態を考えるうえで必須の基礎知識を身につけさせる指導に   薬学科・生命創薬科学科   物理化学   1.5   林 賢   准教授   企業(研究)   科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用   東学科・生命創薬科学科   東学への招待   2   山谷 明正   教授   病院(薬剤師)   病院(薬剤師)   飯床業務での薬物治療の実践経験とマネジメント経験を講義内容に組み込み、たい視野の獲得を目指   東学科・生命創薬科学科   情報処理演習   1   富永 大介 教授   行政(研究)   生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断がら演習内容を設定	
薬学科・生命創薬科学科   1 人間関係論   1 田口 潤 准教授   介護施設   不可能   不可能	
薬学科・生命創業科学科   1 生理学   1.5   瀬生 修治   教授   薬局(薬剤師)   薬剤師の実務経験を講義に組み込み、病態を考えるうえで必須の基礎知識を身につけさせる指導に 薬学科・生命創業科学科   物理化学 I   1.5   林 賢   准教授   企業(研究)   科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問頑憾の講義に活用 薬学科   東学への招待   2   山谷 明正   教授   病院(薬剤師)   病院(薬剤師)   原来教で皮肤経験とマネジメント経験を講義、演習に組み込れ、広い視野の獲得を目指 ・ 安 武夫   作報処理演習   1   富永 大介   教授   病院(薬剤師)   病院(薬剤師)   原来教で実験経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授	
薬学科・生命創業科学科   物理化学 I	活用
業学科   1   薬学への招待   2   山谷 明正   教授   病院(薬剤師)   薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指   安 武夫   准教授   病院(薬剤師)   臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトビックスや臨床感を意識した授業学科・生命創薬科学科   1   情報処理演習   1   富永 大介   教授   行政(研究)   生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から演習内容を設定	
業学科   1   業学への招待   2   安 武夫   准教授   病院(薬剤師)   臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトビックスや臨床感を意識した授業学科・生命創薬科学科   1   情報処理演習   1   富永 大介   教授   行政(研究)   生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から演習内容を設定	した授業に活用
薬学科・生命創薬科学科   1   情報処理演習   1   富永 大介   教授   行政(研究)   生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から演習内容を設定	
	7.1-7.4713
薬学科・生命創薬科学科   1   薬の科学実習 I   1   富永 大介   教授   行政(研究)   生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から実習内容を設定	
ゼル 壬十 - 執短 - ヘ类/II(な) - 剑葉の頂根ズナツ面 レギ かえ - M版の作い ナレ約ゼの八十の代道に详用	
薬学科・生命創薬科学科 2   薬の科学実習皿 2   杉山 単子   秋次   止来(切九) 制深(ジルラ でもの変とことにも物質の近が)が7.5 (序列の)に几の行為中に泊村   株質   推教授   企業(例究)   医薬品(関連する) 教育の取り扱いや物性の評価に関する指導下活用	
薬学科・生命創薬科学科 2 生命科学実習Ⅲ 1 泉川 桂一 准教授 企業(研究) 科学研究における創薬・研究開発の知見・考え方を実習指導に活用している。	
薬学科・生命創業科学科 2 病態生理学 1.5 薄生 修治 教授 業局(薬剤師)  薬剤師の実務経験を講義に組み込み、患者の病態から治療戦略を考えさせる指導に活用	
薬学科・生命創業科学科 2 物理化学Ⅱ 1.5 林 賢 准教授 企業(研究) 科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用	
薬学科・生命創薬科学科 2 物理化学Ⅲ 1.5 林 賢 准教授 企業(研究) 科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用	
薬学科・生命創薬科学科 2   微生物学 1 1.5 杉田 隆 教授 企業(研究開発) 製薬企業において新薬の研究開発に従事した実践経験を臨場感を交えて講義に活用している	
薬学科・生命創薬科学科 2 微生物学Ⅱ 1.5 杉田 隆 教授 企業(研究開発)製薬企業において新薬の研究開発に従事した実践経験を臨場感を交えて講義に活用している	
薬学科・生命創薬科学科 2 データサイエンス基礎 1.5 富永 大介 教授 行政(研究) 生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から講義内容を設定	
※型水 欧朗 教授 企業/研究) 教利業に記載されている其礎的な東頂が、実際の制品や施庁や上が制造の租場において どの上ろに	活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
薬学科・生命創業科学科 3 物理薬剤学	
深水 欧朗 教授 企業/研究) 教科悪に記載されている基礎的か恵頂が 宝際の製品や施庁および製造の根据において どのように	
薬学科・生命創薬科学科 3 製剤学 1.5   塩素(研究) 教育書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床おおど製造の規制においてくどのように	
薬学科・生命創薬科学科 3 薬理学IV 1.5 野澤 玲子 准教授 企業(研究) 創薬現場で得られた考え方、知見を講義に活用	
- 薬学科・生命創薬科学科 3 臨床栄養学 1.5 安 武夫 准教授 病院(薬剤師) 臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授	業に活用
薬学科・生命創業科学科 1~3 福祉入門 1 田口 潤 准教授 介護施設 介護施設での利用者とのかかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。	
十野、南子	
葉学科 3 医薬品情報学 1.5 ハジ ルジ オバス ボール 神子 助教 病院(薬剤師) 薬剤師としての実験経験を講義内容に組み入れ、臨床現場で求められる医薬品情報の知識を深める	ように工夫している。
が、	
葉学科 3 調剤学 1.5 で 高17 両門甲 河が、採りがも、乗手が金球丸臓を短が入力でとなった。そのことを高減した技業に活用 高橋 朋子 高橋 朋子 高橋 明子 東京 できた 一般 でありません し、医療 知見を得る 一般 でありません しゃ 医療 知見 での実践を 多識した 技業に活用	
第一位	
業学科 3 業物治療学 I 1.5 端木 陽介 講師 病院業務での薬物法療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、臨床運商化を含む、	
大野 恵子 教授 病院(薬剤師) 薬剤師としての実践経験を臨床現場で必要とされる薬物治療に関する授業に活用	
業学科 3 業物治療学Ⅱ 1.5 <u>パメールリー 外別に採用が同じ、保証に関係している場合に関係しません。 第</u> の 一般に来来称での実際治療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、医療法の上投資に活用	
<b>☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆</b>	うに工夫している。
業学科 3 業物治療学IV 1.5 要物治療学IV 1.5 安武夫 准教授 病院(薬剤師) 臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最初のトピックスや臨床感を意識した授	業に活用
薬学科   3   臨床薬学基礎実習 2   満生 修治   教授   薬局(薬剤師)   薬剤師の実務経験を実習に組み込み、臨床現場で求められる実践力を身につけさせるための指導に	活用
条子科 5 臨床来子参院夫首 2 高橋 雅弘 講師 病院(薬剤師) 臨床経験内容を講義・演習に取り入れ、学習内容の医療現場での実践を学生がイメージしやすいよ	うに工夫している。
薬学科 3 薬剤基礎実習 1 廣田 慶司 准教授 企業(研究) 教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように	活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
薬学科・生命創薬科学科   4   医薬品開発   1.5   前田 英紀   教授   企業(開発・市販後)   企業(開発・市販後)   企業における医薬品開発の実務経験を、臨床開発、安全性監視活動、レギュラトリーサイエンスの	実際を経験に基づき講義。
薬学科 4 医薬品管理学 1.5 如合 明正 教授 病院(薬剤師) 薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指	した授業に活用
条子件 4 路楽印旨珪子 1.3 高橋 朋子 講師 病院、薬局(薬剤師) 病院、薬局で培った医療の知見や臨床経験を活かし、医療現場での実践を意識した授業に活用	
野澤 玲子 准教授 企業(研究) 創業現場で得られた考え方、知見を講義に活用	
薬学科 4 薬物治療学V 1.5 杉 富行 講師 病院(薬剤師) 臨床業務経験での事例などを講義入れ、がん領域で必要な知識・実践力の修得を目指した授業に活	用
安 武夫 准教授 病院(薬剤師) 臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトビックスや臨床感を意識した授	業に活用
蒲生 修治 教授 薬局(薬剤師) 薬剤師の実務経験を実習に組み込み、臨場感を意識した実習に活用	
大野 恵子 教授 病院(薬剤師) 薬剤師としての実践経験を臨床現場で必要とされる薬物治療等に関する授業に活用	
高橋 朋子 講師 病院・薬局(薬剤師) 病院、薬局で培った医療の知見や臨床経験を活かし、医療現場での実践を意識した授業に活用	
杉 富行 講師 病院(薬剤師) 臨床現場での経験を活かし、現場の薬剤師として必要な知識・技能・態度を修得するための指導に	
業学科 4 事前実務実習 4 高橋 雅弘 講師 病院(薬剤師) 臨床経験内容を講義・演習に取り入れ、学習内容の医療現場での実践を学生がイメージしやすいよ	うに工夫している。
安	
鈴木 陽介     講師     病院(薬剤師)     臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、臨床適応性を意識した授業に活用	
小田 絢子   助教   病院(薬剤師)   薬剤師としての実務経験を薬剤師職務に求められる知識・技能・態度に関する実習の指導に活用し	ている。
永井 純子 講師 病院(薬剤師) 実務で必要な知識・技能・態度に関する教育に実務経験を活用している。	
山谷 明正 教授 病院(薬剤師)   薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指	した授業に活用

開講学科	配当学年	授業科目	単位	実務経験を有する教員名	職位	実務経験	実務経験の活用等
薬学科		症例解析演習 I		大野 恵子	教授	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を臨床現場で必要とされる薬物治療等に関する授業に活用
				蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を演習に組み込み、臨床現場で通用する実践力を身につけさせるための指導に活用
			1	杉 富行	講師	病院(薬剤師)	臨床現場での経験を活かし、薬学の基礎知識を臨床応用させることを意識した授業に活用
				高橋 雅弘	講師	病院(薬剤師)	臨床経験内容を講義・演習に取り入れ、学習内容の医療現場での実践を学生がイメージしやすいように工夫している。
	4			安 武夫	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトビックスや臨床感を意識した授業に活用
				鈴木 陽介	講師	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、臨床適応性を意識した授業に活用
				小田 絢子	助教	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を薬物治療評価に関する実践的な知識を身につけさせるための指導に活用している。
				永井 純子	講師	病院(薬剤師)	実務で必要な知識や技能に関する教育に実務経験を活用している。
				山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
		症例解析演習Ⅱ		大野 恵子	教授	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を臨床現場で必要とされる薬物治療等に関する授業に活用
				蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を演習に組み込み、より高度な実践力を身につけさせるための指導に活用
				杉 富行	講師	病院(薬剤師)	臨床現場での経験を活かし、薬学の基礎知識を臨床応用させることを意識した授業に活用
				高橋 雅弘	講師	病院(薬剤師)	臨床経験内容を講義・演習に取り入れ、学習内容の医療現場での実践を学生がイメージしやすいように工夫している。
薬学科	4		1	安 武夫	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトビックスや臨床感を意識した授業に活用
				鈴木 陽介	講師	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に織り交ぜ、臨床適応性を意識した授業に活用
				小田 絢子	助教	病院(薬剤師)	薬剤師としての実践経験を薬物治療評価に関する実践的な知識を身につけさせるための指導に活用している。
				永井 純子	講師	病院(薬剤師)	実務で必要な知識や技能に関する教育に実務経験を活用している。
				山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
薬学科·生命創薬科学科	_	臨床検査総合実習	4	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	創薬・研究開発の知見・考え方を実習指導に活用している。
薬学科	5	病院実習	10	実習先の指導薬剤師	非常勤講師	病院(薬剤師)	調剤および製剤、服薬指導などの薬剤師業務に関する基本的知識、技能、態度を修得するための実習指導に活用
薬学科	5	薬局実習	10	実習先の指導薬剤師	非常勤講師		保険調剤、医薬品などの供給・管理、情報提供、健康相談、医療機関や地域との関わりについての基本的知識、技能、態度を修得するための実習指導に活用
		病院薬学コース実習・演習		安 武夫	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、臨床感を意識した授業に活用
薬学科	5		12	杉 富行	講師	病院(薬剤師)	薬剤師として臨床の場で必要となる実践力を意識させた内容を授業に組み入れ活用
	<del>  </del>			山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
薬学科	5	薬学研究コースB実習・演習	12	富永大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から講義内容を設定
		病院薬学コース特論・演習	١. ـ	安武夫	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、臨床感を意識した授業に活用
薬学科	6		1.5	杉富行	講師	病院(薬剤師)	業剤師として臨床の場で必要となる実践力を意識させた内容を授業に組み入れ活用
1881 232 FV	_	*********		山谷 明正	教授	病院(薬剤師)	薬剤師として培った実践経験とマネジメント経験を講義・演習に組み入れ、広い視野の獲得を目指した授業に活用
薬学科	6	薬学研究コースB特論・演習	1.5		教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から講義内容を設定
薬学科	6	薬物治療学Ⅵ	1.5	野澤 玲子	准教授	企業(研究)	創業現場で得られた考え方、知見を講義に活用
1881 AME 47 A	<u> </u>	1 8 -111 117-5-7	1.5	安武夫	准教授	病院(薬剤師)	臨床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授業に活用
薬学科	6	レギュラトリーサイエンス	_		教授		企業における医薬品開発の実務経験を、臨床開発、安全性監視活動、レギュラトリーサイエンスの実際を経験に基づき講義。
薬学科	6	総合人文社会科学	1	田口潤	准教授	介護施設	介護施設での利用者とのかかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。
	1	薬学科 合計単位数	104.	)			

## 牛命創薬科学科

開講学科	配当学年	授業科目	単位	実務経験を有する教員名	職位	実務経験	実務経験の活用等
生命創薬科学科	1	無機化学 I	1.5	杉山 重夫	教授	企業(研究)	薬学の基礎として重要な部分の講義に活用
薬学科·生命創薬科学科	1	人間関係論	1	田口 潤	准教授	介護施設	介護施設での利用者とのかかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。
薬学科·生命創薬科学科	1	生理学	1.5	蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を講義に組み込み、病態を考えるうえで必須の基礎知識を身につけさせる指導に活用
薬学科·生命創薬科学科	1	物理化学 I	1.5	林 賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
生命創薬科学科 1	4	#031E 31E		杉山 重夫	教授	企業(研究)	薬の発明(創薬)に関する内容のアクティブラーニングで活用
	薬の発見・発明	1	林 賢	准教授	企業(研究)	薬の発明に関する実情をアクティブ・ラーニング形式の授業に活用	
薬学科·生命創薬科学科	1	情報処理演習	1	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から演習内容を設定
薬学科·生命創薬科学科	1	薬の科学実習 I	1	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から実習内容を設定
薬学科·生命創薬科学科 2		** -	_	杉山 重夫	教授	企業(研究)	創薬の現場でも必要とされる物質の扱い方と解析の仕方の指導に活用
	2	薬の科学実習Ⅲ	2	林 賢	准教授	企業(研究)	医薬品に関連する物質の取り扱いや物性の評価に関する指導に活用
薬学科·生命創薬科学科	2	生命科学実習Ⅱ	1	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	科学研究における創業・研究開発の知見・考え方を実習指導に活用している。
薬学科·生命創薬科学科	2	病態生理学	1.5	蒲生 修治	教授	薬局(薬剤師)	薬剤師の実務経験を講義に組み込み、患者の病態から治療戦略を考えさせる指導に活用
薬学科·生命創薬科学科	2	物理化学Ⅱ	1.5	林賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
薬学科·生命創薬科学科	2	物理化学Ⅲ	1.5	林賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
薬学科·生命創薬科学科	2	微生物学 I	1.5	杉田 隆		企業(研究開発)	製薬企業において新薬の研究開発に従事した実践経験を臨場感を交えて講義に活用している
薬学科·生命創薬科学科	2	微生物学Ⅱ	1.5	杉田隆	教授		製薬企業において新薬の研究開発に従事した実践経験を臨場感を交えて講義に活用している
薬学科·生命創薬科学科	2	データサイエンス基礎	1.5	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から講義内容を設定
生命創薬科学科	2	創薬科学入門演習	1	富永 大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から演習内容を設定
		物理薬剤学	1.5	深水 啓朗	教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる
薬学科·生命創薬科学科	3			廣田 慶司	准教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる
		製剤学	1.5	深水 啓朗	教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
薬学科・生命創薬科学科	3			廣田 慶司	准教授	企業(研究)	教科書に記載されている基礎的な事項が、実際の製品や臨床および製造の現場において、どのように活用されているか、経験談と実例を講義内容に盛り込んでいる。
薬学科・生命創薬科学科	3	薬理学Ⅳ	1.5	野澤 玲子	准教授	企業(研究)	創業現場で得られた考え方、知見を講義に活用
薬学科·生命創薬科学科	3	臨床栄養学	1.5	安武夫	准教授	病院(薬剤師)	施床業務での薬物治療の実践経験を講義内容に組み込み、最新のトピックスや臨床感を意識した授業に活用
生命創薬科学科	3	錯体化学	1.5	林賢	准教授	企業(研究)	科学研究における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
生命創薬科学科	3	創薬化学	1.5	杉山重夫	教授	企業(研究)	企業における創業を随所に概説している。
生命創薬科学科	3	分子構造解析	1.5	林賢	准教授	企業(研究)	基本においる場合における考え方や知見などを薬学の基礎学問領域の講義に活用
生命創薬科学科	3	分子生物学 I	1.5	紀嘉浩	教授	研究施設	生命科学研究の実例、考え方、知見などを講義に活用
生命創薬科学科	3	分子生物学Ⅱ	1.5	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	教科書に記載されている分子機序を応用した創業・研究開発の知見を講義内容に盛り込んでいる。
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		富永大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から実習内容を設定
生命創薬科学科	3	薬科学総合実習・演習Ⅰ	5	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	科学研究における創業・研究開発の知見・考え方を指導に活用している。
	_			林賢	准教授	企業(研究)	医薬品に関連する物質の取り扱いや物性の評価に関する指導に活用
				富永大介	教授	行政(研究)	生命情報科学の先端研究の経験に基づいた現在と将来の必要性の判断から実習内容を設定
生命創薬科学科	3	薬科学総合実習・演習Ⅱ	5	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	本学研究における創業・研究開発の知見・考え方を指導に活用している。
工即副来付予付 3	٠ ا			林賢	准教授	企業(研究)	医薬品に関連する物質の取り扱いや物性の評価に関する指導に活用
生命創薬科学科		薬物治療学要論Ⅱ		鈴木 陽介	満師	病院(薬剤師)	国際大学教育の変物治療の実践経験を議義内容に織り交ぜ、国际資産性を意識した授業に活用
	3		1.5	朝田瑞穂	助教	77 3130 CALCATART 7	IBMA来が、UV来がAIがUV未びを対象を請義内容に組み入れ、活用している 病院薬剤師業務から得た知識・経験を請義内容に組み入れ、活用している
薬学科・生命創薬科学科	1~3	福祉入門	1	田口潤	准教授		対的元素内間が表がプロサルスは成一性がない。由来では1・200 クイル、石用している ・ 大変施設での利用者とのかかわり方、多職種連携の経験を講義内で活用している。
薬学科・生命創薬科学科	4	臨床検査総合実習	4	泉川 桂一	准教授	企業(研究)	/ I 政施収入 (の門内省 この)がパイケス 、 多職体圧抗の社教 (を開発的 しょう (の) 自製・研究所発の知見・考え方を実習指導に活用している。 自製・研究開発の知見・考え方を実習指導に活用している。
薬学科・生命創薬科学科	4	医薬品開発	1.5	前田英紀			副業、研究開発が対抗で、考え力で美質な特に活力している。 企業における医薬品開発の実務経験を、臨床開発、安全性監視活動、レギュラトリーサイエンスの実際を経験に基づき講義。
	4	レギュラトリーサイエンス	1.5	前田英紀	教授		止本に心り/台湾を東西明光が天が座原で、畑原門光、女主は延が心動、レイエノドソーソイエノの火奈/で在原門金 ブラ前教。 位楽における医薬品開発の実務経験を、臨床開発、安全性能列活動、レギュラトリーサイエンスの実際を経験に基づき講義。
生命創薬科学科							